福岡名店会 会員募集
うれしい特典付きで賢くショッピング
お問い合わせ お申し込み　西日本新聞社広告局内「福岡名店会事務局」
〒810-8721 福岡市中央区天神1-4-1-13F
☎092-711-5455 ※土・日曜、祝日を除く午前10時～正午、午後1時～同5時

暮らしプラス
西日本新聞 夕刊
発行所 西日本新聞社 〒810-8721 福岡市中央区天神1丁目4番1号 ©西日本新聞社2016年 ☎092(711)5555(代)
2016年（平成28年） 4月13日（水曜日）

読書会 めくる遊び心

「猫町」福岡上陸

土曜日の午後4時すぎ、コーヒーの香り漂う福岡市・天神の老舗喫茶店。風変わりなたちの男女が集まり始めた。20～40代の19人。それぞれが身に着けているのは、小学生用の紅白帽、中学時代の制服やジャージ…。謎の秘密結社か？ コスプレサークルか？ よく見ると、みんな同じ1冊の本を持っている―。その正体は、ついに福岡に上陸した日本最大の読書会「猫町倶楽部（くらぶ）」だ。（森亮輔）

笑顔で本を開く参加者たち。ドレスコードは「スクールユニホーム」だった＝福岡市・天神

各地で年7000人参加 本に合わせ服装、会場選び

読書会への参加条件は毎回、事前に指定された課題図書を読むこと。そして、課題図書に合わせて設定される「昭和レトロ」「ニューヨーク」といった特有のドレスコード（服装規定）に従うこと。

福岡での初開催は2月。3月26日にあった2回目の読書会をのぞいた。この日の課題図書は、英国の作家カズオ・イシグロ氏の小説「わたしを離さないで」。主舞台が寄宿舎のため、ドレスコードは「スクールユニホーム」と設定された。中学時代のブレザージャケットを着て参加した男性は「最初は戸惑ったけど、硬くなりがちな読書会の雰囲気がほぐれた」と話した。くだけた見た目と裏腹に意見交換は至って真剣だ。

「怒りも悲しみも戸惑いも、全ての感情がちゃんと描かれてると思った」

「将来の可能性を感じないまま育つと、物語の子どもみたいになるのかも」

小説の感想から読書の仕方、学校教育のあり方、人間のエゴ…と話題は広がる。初対面の参加者が多い中、あっという間に2時間がたった。

2回連続で参加した福岡市東区の団体職員佐々木能子さん(37)は「普段手に取らない本を読む機会になるし、いろんな意見や考え方が聞けて、すごく充実する」。濃密なやりとりに「10回くらい読み返した気持ちになった」という感想を漏らす参加者もいた。

■■

猫町倶楽部の起こりは2006年。住宅リフォーム会社を経営する名古屋市名東区の山本多津也さん(51)が、知人4人と開いた読書会がきっかけだ。会員制交流サイト（SNS）に取り上げると、みるみる参加希望が集まり、拡大した。

現在は名古屋のほか、東京、関西などで毎月開催し、これまで約560回開いた。100人規模の参加者は珍しくなく、300人を超えることもある。今や20～30代を中心に、年間7千人が参加する読書会となった。経営者、会社員、公務員、フリーライター、デザイナー、大学生と、参加者の職業もさまざまだ。

課題図書の世界観に入り込めるよう、開催場所にもこだわる。課題図書が純文学なら格式高いホテルの会議室など。茶室やジャズ喫茶、バーで開くこともある。

猫町倶楽部が大切にするルールがもう一つ。他人の意見を否定しないこと。

「多様性を尊重するから話題が広がる。どんな場面でも通用するコミュニケーション力が身に付く」。福岡の第2回読書会に初参加した福岡県古賀市の公務員中村卓也さん(48)は、そう感じたという。

次回課題は泉鏡花

29日午後4時半から、福岡市中央区大名2丁目の「ランチ&バブHABIT」で第3回読書会を開く。課題図書は「春昼・春昼後刻」（泉鏡花著）で、ドレスコードは「人口○」。「想像力を発揮して服装や身に着けるものを選んで」と主宰者の山本多津也さん。参加料2千円（学生1500円）。申し込みは猫町倶楽部のホームページから。問い合わせは事務局＝052（774）3150＝へ。

多様な入り口・出会いの場にも

公益社団法人読書推進運動協議会によると、大人が対象の読書会は全国に少なくとも2千グループあり、猫町倶楽部の規模は最大級とみられるという。何がこれだけ人を引きつけるのか。主宰する山本多津也さんに聞いた。

主宰の山本多津也さん

―読書会の魅力とは。

「いろんな人が一冊の本を入り口に出会い、世界観を広げていく。こんなにエキサイティングなことはない」

―課題図書はどのように選ぶのか。

「読み終えるのに労力がいる本を選ぶようにしている。何時間もかけて汗をかいて読んで、やっとたどり着いた場所が猫町倶楽部。自信にもつながるし、満足度が高くなるのだと思う」

―ドレスコードの狙いは。

「多様性がある場にするなら、いろんな入り口が必要だと思った。服装を楽しむために参加する人もいる」

―運命的な出会いをする人も多いとか。

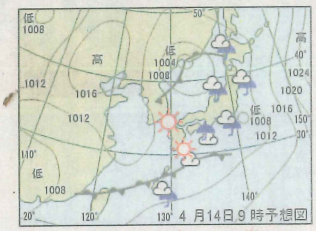
「2カ月に1回ほど、参加者同士の結婚の報告がある。読書という共通の趣味があり、読書会を通じて人間性も分かるからだと思う。多くの人が集まる場なので、出会いを楽しむというのは当然あっていい」

2面 テレプラ、連載「ある日突然訴えられる」 3面 エンタメ・ひと 4面 釜山市のアート村 5面 テレビ番組 6面 商況・市況 7面 コラム、情報 8、9面 スポーツ、社会

あすの天気

13日夜の九州北部は、温った暖かい空気の影響で大気の状態が不安定。雷を伴い短時間に強く降る恐れに注意。14日は、日中は晴れる。

	最高	最低		最高	最低
福岡	23	16	鹿児島	25	17
北九州	21	16	宮崎	24	16
飯塚	22	16	大分	23	15
久留米	24	16	山口	23	16
佐賀	26	15	那覇	26	22



晴 曇 雨 雪 晴のち曇 晴のち雨 曇のち晴 曇のち雨 雨のち晴 雨のち曇

週間天気

	満潮	干潮
博多湾	3.18 / 15.03	7.55 / 22.02
関門港	2.15 / 13.41	8.05 / 20.50
有明海	1.54 / 13.36	7.53 / 20.31

月齢 6.7
＜福岡市＞
日出 5.49

qBiz キュービス 西日本新聞経済電子版
お客さまセンター 092(711)5331 平日10～18時 土曜10～14時（日・祝日休み）
購読・配達の案内 0120-44-0120（通話無料） 7～20時
博学博多200 増補改定版 16年間の連載で作った《郷土の事典》 西日本新聞社・出版部 ☎092-711-5523 2,160円
西日本新聞社ホームページ